

福井の稲作を『強い粒づくり』大粒&多収でつなぐ

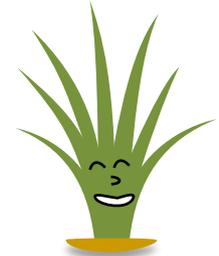
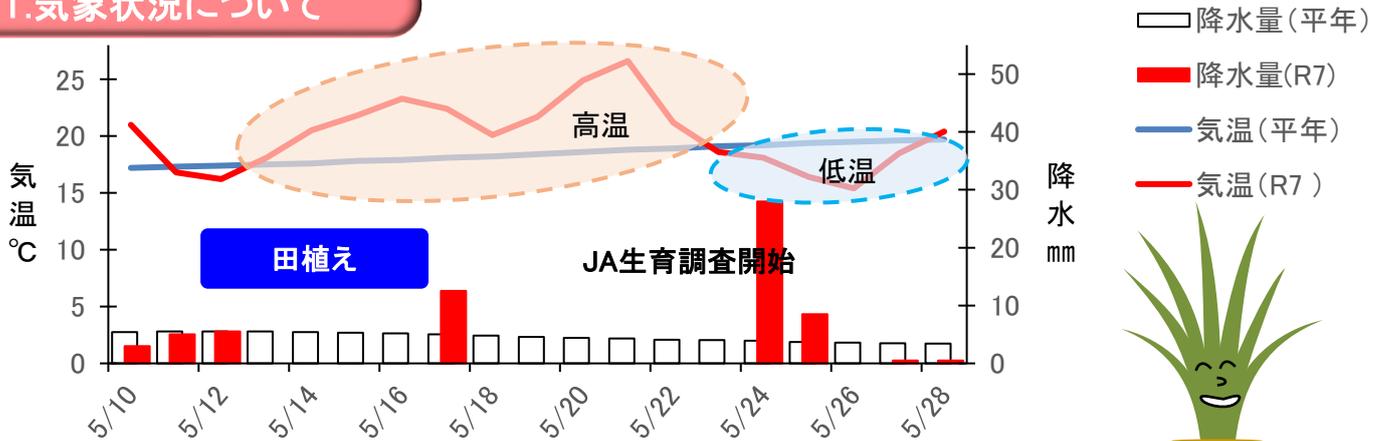
多収米

# にじのきらめき 速報【No.2】

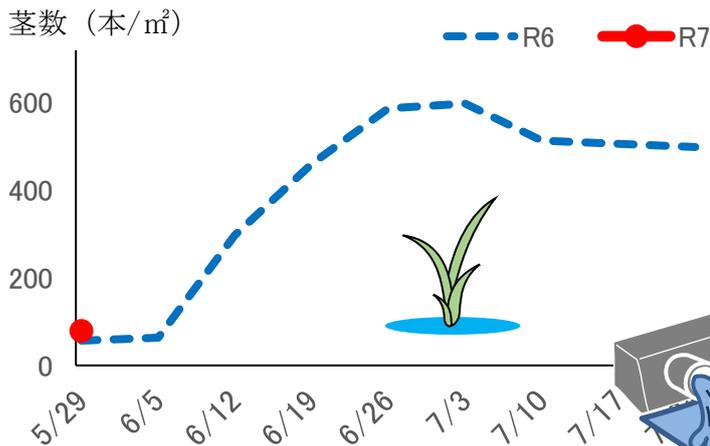
RAINBOW RICE

各地区でにじのきらめきの田植え作業が落ち着いてきました。気象庁より向こう1か月の予報によると、前半は気温の変動が大きいため、栽培管理に注意が必要です。また本県では、例年6月上中旬が梅雨入りの目安です。これからの天気まわりに注意し、水管理と軽めの田干しをおこないワキ(ガス)の発生を抑えましょう！

## 1. 気象状況について



## 2. 茎数の推移と今後の管理について



草丈と葉色は平年並みで推移し、茎数は多くなっています。生育は良好に進んでいます。

栽培区分	平均作業日	草丈 (cm)	茎数 (m <sup>2</sup> )	葉色
移植	5月12日	18	78.4	3.4

### 水管理の徹底

メリハリのある水管理

- 初期生育の確保 (浅水管理・状況に応じて田干し)
- 雑草の抑制

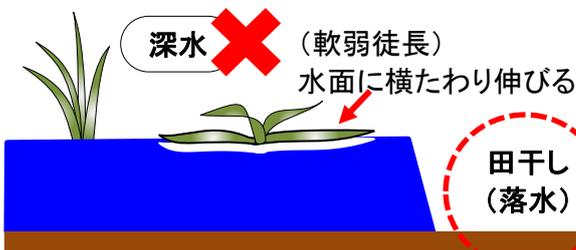


## 3. にじのきらめきの栽培ポイント

### 【軟弱徒長の抑制】

深水管理による稲の軟弱徒長は、活着後に浅水管理や田干しを実施しましょう。

【深水管理⇒軟弱徒長助長】



□ 中干しまでは浅水管理で分けつを促しましょう。

【浅水管理⇒分けつ促進】



□ 浅水管理で、田面が露出すると雑草が発生します。例年、雑草が多発する圃場では、こまめに観察し、早期の対応を行いましょう。



県域多収米「にじのきらめき」のお問い合わせは、各地区担当営農指導員までお願いします。